

12 月 3 日 : VN 指数は軟調に推移 (VN-Index -0.11%)

- 昨日の弱い値動きを引き継ぎ、VN 指数は下落して取引を開始した。
- 積極的な買い手は現れず下げ幅が拡大したが、1,245pt 付近では買い戻しがみられた。
- その後、前場の終わりにかけて上昇したものの、最終的には前日比でわずかに下落となった。
- メディアや保険セクターが指数を支えた一方、旅行・レジャーセクターが足を引っ張った。
- 153 銘柄が上昇、222 銘柄が下落、82 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日比 30.9%増の 15.6 兆ドンに向上した。

VN30 指数はわずかに上昇 (VN-30 +0.03%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、11 銘柄が上昇、15 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずであった。
- BVH (+6.33%)は本日も大きく上昇した。
- GVR (-1.75%)、STB (-1.51%) VCB (-1.27%) などが下落した。

セクター・個別株の動き

- VGC (-0.47%) はイエンバイ省よりトランイエン工業団地の投資登録証明書を授与した。第一期プロジェクトの規模は 54.59 ヘクタール、総投資額は 2 兆ドン超の予定。
- TIX (+0.13%) は 2025 年 1 月に行われる株主総会の資料を公開した。文書によれば、税引後利益は 1,050 億ドンと前年と同水準で、このうち 840 億ドンが株主配当に充てられる計画。
- 外国人投資家は 2,260 億ドンの売り越しとなった。MSN (+0.14%) が大きく買い越された一方で、VCB (-1.27%) に売り越しが集中した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。